鷹巣阿仁地域

Vol. 2

任意合併協議会だより

鷹巣町·合川町·森吉町·阿仁町)

新春号

2004年(平成16年)1月1日発行

迎春

森吉町

阿仁町



私たちの「新しいまち」を目指して



第3回鷹巣阿仁地域任意合併協議会(平成15年11月13日「阿仁町ふるさと文化センター」)

どを実施してまいりました。

ら、地区座談会やアンケート調査な

住民の皆様への情報提供に努めながや財政シミュレーションを策定し、ただくために、昨年は新市将来構想市町村合併の是非について考えてい

迎えのこととお喜び申し上げます。ます。皆様には、お健やかに新春をお

年あけましておめでとうござ

鷹巣阿仁地域任意合併協議会では

さつとさせていただきます。心からお祈り申し上げ、新年のあい最後に、皆様のご健勝とご多幸を

をよくであり、まままでである。 方向性が打ち出されるものと考えて が、法定合併協議会へ移行するかど が、法定合併協議会へ移行するかど が、法定合併協議会へ移行するかど が、法定合併協議会へ移行するかど が、法定合併協議会へ移行するかど が、法定合併協議会へ移行するかど

新年のごあいさつ

鷹巣阿仁地域任意合併協議会

陞

第2回任意合併協議会

新市の構想案を協議

項目について協議しました。 域任意合併協議会を開催し、次の5ンターにおいて、第2回鷹巣阿仁地

構想概要版について新市将来構想及び新市将来

承認されました。

承認されました。

東認されました。

東京とより答中

大での意見を加味し修正を加えるこ

大での意見を加味し修正を加えるこ

大での意見を加味し修正を加えるこ

大での意見を加味し修正を加えるこ

大での意見を加味し修正を加えるこ

大での意見を加味し修正を加えるこ

大での意見を加味し修正を加えるこ

ついて新市財政シミュレーションに

2

合併した場合としない場合の平成36年度までの推計を示し、合併しない場合については、設定条件の仕方で合併事務局で作成したシミュレーで自併事務局で作成したシミュレーの説明は、両方を使用することなどの前は、両方を使用することなどを申し合わせました。

3 地区座談会の開催計画について

実施することとしました。 各町それぞれ定めて11月10日より

について 住民アンケートの実施計画

ととしました。 各町それぞれ配布・回収計画をた

調整案について 合併の方式」

合併の方式(形態)については、 合併の方式(形態)については、 を廃止し、その区域をもって新しい を廃止し、その区域をもって新しい を廃止し、その区域をもって新しい は定協議会の中で決定する。」こと



第2回協議会の様子(森吉町)



新しい「まちづくり」に向け活発に討議する 新市将来構想検討委員

答申されました新市将来構想案が

10月28日、新市将来構想検討委員会の檜森正委員長より「大自然の環境を意識し、人々が仕事に励み、お互いが尊敬し支えあい、活力の息づいたまちづくり」を基本理念に据えた新市将来構想案を岸部陞任意合併を新市将来構想案を岸部陞任意合併を新市将来構想案を

株計委員会は、4町の町長がそれだめた各3名の12名で構成されており住民の目線に立った検討を重ね、構想案を策定しました。 この新市将来構想案の概要版については、地区座談会開催前に全戸へいては、地区座談会開催前に全戸へ

アンケートを集計中合併に関する

となります。
日本の住民を対象としたアンルがは、
日本のとうかの重要な判断材料ですが、
日本のは果は、
日本のは果は、
日本に向けたが、
日本のは民を対象としたアンとなります。

そして、各町の住民の意向が合併 各町長から議会へ、法定合併協議会 の設置について提案します。 4町全ての議会で提案が認められ がが、法定合併協議会

で報告します。
お果は、次号の「協議会だより」には結果がまとまる予定です。
には結果がまとまる予定です。

	アンケー	·卜調査回収率							
	町名	回収率							
	鷹巣町	78.6 %							
	合川町	81.0 %							
	森吉町	92.7 %							
	阿仁町	91.7 %							
	•	(12月18日現在)							

第3回任意合併協議会

調整案の方針を確認 合併基本項目などの

名)、住民代表(3名)

のほか、 議員

各町の町長、議会議長、

 $\widehat{2}$

3

法定協議会の委員案について

て協議しました。 の組織的な事項について、案件とし のほか、法定協議会に移行した場合 域任意合併協議会を開催しました。 ンターにおいて、 協議会では、合併基本項目調整案 11月13日、 阿仁町ふるさと文化セ 第3回鷹巣阿仁地

で確認しました。 慮し、1月中を目標に検討する方向 談会及びアンケートの実施結果を考 法定協議会への移行は、各町の座

合併基本項目の調整案について

(4)新市の事務所の位置

住民サービスの向上、

住民の利

決定する。

(1)合併の方式

町を廃止し、 ことを法定協議会の中で決定する (第2回協議会で承認済) い市を設置する新設合併とする 鷹巣町・合川町・森吉町・阿仁 その区域をもって新

5財産の取り扱い

どのあり方を総合的に勘案し、 便性及び各町庁舎の事務所機能

法 な

定協議会の中で決定する。

各町の特殊事情もあることが想定して新市に引き継ぐものとするが、

各町の財産については、原則と

法定協議会の中で決定する。

されるため、十分に考慮しながら

(2)合併の期日

(3)新市の名称 議会の中で、公募を含めて検討し、 法定協議会の中で決定する。 平成17年3月31日以内を目標に、 新市の名称については、法定協

決まりました。

鷹巣阿仁地域合併協議会」

に

法定協議会の名称について



第3回協議会の様子(阿仁町)

学識経験者1名の29名の委員構成

とする予定です。

法定協議会の監査委員案に

代表監査委員

3名に委嘱します。 4町で協議の上、

任意協議会委員の変更

報告事項は次のとおりです。

新委員は次のとおりです。 意協議会委員に変更がありました。 委員 委員 阿仁町の議会議員選挙に伴い、任 阿仁町議会議長 阿仁町議会議員 山田賢三 山田博康 (敬称略)

財政シミュレーション報告書

阿仁町議会議員

小林精

将来構想案概要版に掲載 終報告書がまとまりました。 レーションの概要については、 第2回協議会後に再度試算し、最 (シミュ 新市

事務事業一元化調査作業経過

10月中旬より各町職員による事務

協議会への提案事項を協議する幹事会

事業の現況(1,263項目)の洗い出 し、新システム導入を含め、電算シ 理を行います。 合併に向けた事務の一元化の課題整 科会」にて事務事業を比較・検討し、 の再点検を行い、 しています。 し作業を実施し、 ステムの統合基本方針を決定します。 今後、各町職員が入力した調査票 各町の保有システムの現状調査を 電算システム統合調査作業経過 (11月13日現在) 9割方作業が完了 「専門部会」「分

財政シミュレーション報告書から 合併することにより、財政的に以下のような利点が考えられます。

《歳入》 国・県による財政支援策

	[2	ヹ 分	支援総額(支援期間合計)	合併後の 支援期間	説明		
国	1 臨時	的経費に関する財政措置	4.65 億円	5年間	合併直後に必要となるシステム統一やネットワーク整備な どの臨時的経費について普通交付税で措置		
	2 特 兒	別 交 付 税	7.21 億円	3年間	合併を機に行う町づくり事業、公共料金・公債費負担の格 差是正等に要する経費について特別交付税で措置		
	3 合併	市町村補助金	3.90 億円	3年間	合併市町村が、建設計画で行う地域内の交流・連携、一体性の強化に必要な事業に対し、人口規模に応じた額を措置		
	4合併特例債		185.33 億円	10年間			
		うち起債可能額	176.06 億円	(95%)	「市町村建設計画」で行うまちづく事業で合併後10年間に限り、地方債を財源(95%)とすることができ、元利償還金の70%が普通交付税で措置		
		うち普通交付税算入額 (元利償還分)	137.50 億円	(70%)			
	5 基金:	造成財政措置(上限)	24.19 億円	10年間			
		うち起債可能額	22.98 億円	(95%)	旧町村単位の地域振興や住民の一体感醸成のための基金造成で地方債を財源(95%)とすることができ、元利償還金の70%が普通交付税で措置		
		うち普通交付税算入額 (元利償還分)	17.95 億円	(70%)			
県	6 県財政支援措置		8.00 億円	5年間	合併する自治体数あたり2億円が交付(4町分)		
	合	計	233.28 億円				

その他、普通交付税の算定の特例(合併算定替)として、合併後の10年間は、合併しなかったものとした場合の普通交付税が保障されます。その後の5年間も一部が保障されます。(段階的に縮減)

《歳出》 合併後20年間の削減効果(平成17~36年度累積)

	人 件 費			人件費以外の行政経費			
区分	議員 ※1	四役	職員	計	物件費 ※2	補助費 ※3	計
合併しない場合	57.04 億円	27.46 億円	494.95 億円	579.45 億円	576.82 億円	749.00 億円	1,325.82 億円
合併した場合	22.09 億円	8.84 億円	433.77 億円	464.70 億円	458.34 億円	509.75 億円	968.09 億円
削減効果	34.95 億円	18.62 億円	61.18億円	114.75億円	118.48億円	239.25 億円	357.73 億円

用語説明

- 1 議員:合併後の議員数は、在任特例・定数特例を適用しないものとして算出(74人 26人)
- 2 物件費:賃金・旅費・交際費・需用費・役務費・備品購入費・委託料等
- 3 補助費:負担金や各種団体への補助金

編集・発行 鷹巣阿仁地域任意合併協議会 事務局

〒018-3360 秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号(鷹巣町役場内) TEL 0186-69-8088 FAX 0186-62-2880 ホームページアドレス http://www.takaa.jp Eメールアドレス gappei@takaa.jp